

幼稚園・保育園の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか？《理由》
○	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本コーナーを設けている。 月1に月刊紙(←誌?)が届き、(1人1冊)保育時間にみんなで読む又は見る機会がある。 ・近くに図書館などがあり、いつでも絵本を借りることができるから。 ・読み聞かせの時間や個人で絵本を楽しむ時間を1日に数回設けているので、十分だと思います。 ・子どもたちみんなに読みきかせをしたり、一人一人ひざに座らせ、触れ合いながら読みきかせをしている。 ・年齢別の本をそれぞれのクラスに揃えてあるので。 ・宇佐市民図書館の本が充実している。 ・図書館があるから。 ・たくさんの取り組みをしてるので十分だと思うがサービスが色々とあるのでそれをもっと大々的にアピールすれば利用する人も増えると思う。 ・季節の本や、興味を持ちそうな本を選び室内に置いていて、よく読んでいる姿を見るから。 ・たくさん本があり、自由に好きな本を見ることができ。また、コーナーで置いているので、その子の好きなペースで見れたり、友達と見たりして、共有できていると思う。 ・いつでも読みたい時に子どもの手の届く所に準備している。 ・おはなしランランなどで読み聞かせしていることで、何冊ものお話を聞けたり、先生達が繰り返し読んでいるので。 ・市の図書館がある。 ・たくさんの本の読みきかせをするので、絵本にふれる機会がもてていると思う。 ・図書館をよく利用しているし、家庭でも読みたい本があれば1ヶ月に1冊程度は買っている。 ・本の部屋を設けているが、保育者自身が読書の楽しさが身についていないと子ども達には伝わらない。読み聞かせの研修も以前のように行わない。努めて絵本を読む時間をつくり、継続していくことが大切だと思う。 ・図書館があったり、問4, 5, 6のようなサービスなどがあるから。 ・身近に本は多くあるが、玩具なども一緒にあるので気がつくと、読めるようになっている。 ・たくさん本があり、自分達の手の届く所にあるから。 ・保育園には色々な種類の本があるから。 ・図書館の設置、貸出の自由、本屋さんも多い。 ・現代ほど書籍が自由に手に入る時代は無いと思う。 ・絵本の貸し出しががあるので。 ・子どもたちが好きな本を自分たちで手に取って見ることができるから。 毎日読み聞かせをしてもらい様々な本を見ることができているから。 ・図書館や移動図書館等利用しようと思えば身近にあるので読み易いと思います。 ・子ども達の身近な所に常に絵本があるから。 ・園ではある程度、絵本が準備されていて自由に扱える環境である。 ・部屋では常に子どもの手の届く位置に自由に見れるようにしています。 ・本を読もうと思えば図書館もあるし、小学校にも本は置いてあるから。 ・身近に図書館や移動図書などもあり、本をかりやすくなっているから。 ・学校には図書館があるし、地域にも市の図書館があるのでよいと思う。 ・学校などに図書館もあり、自由に読んだりする事が出来るので十分だと思う。 ・学校や、図書館など利用する所はあると思う。 ・図書館が充実している。(本の森号なども) 小、中学校等でも保護者などの読み聞かせなどのボランティア活動。 ・読書をしようと思えば、学校や図書館などを利用し読書をしようとするが、問題は読書に興味をもたせることが大切ではないか。 ・本をお部屋におきたくさん本がある。

幼稚園・保育園の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか？《理由》	
○	<ul style="list-style-type: none"> ・本に関わる機会は十分あると思うから。 ・たくさん本があるから。 ・図鑑や体についての本など、いろんな種類の本がたくさんあるから。 ・園では市の教材、園のバザーでたくさんの絵本や紙芝居があり、週に1度貸し出しをしています。又、毎日の読み聞かせと、月一度、ボランティアの方が読み聞かせに来てくれています。 ・園には、長く読み継がれているようなよい本がだいたいそろっていると思います。園で読み聞かせをしていますが毎週子どもが好きな本を借りて帰りお家のの人にも読んでもらえます。また園には月に一度読み聞かせのボランティアの方がみえます。読書環境としては十分なのではないかと思います。 ・自園図書が充実しているから。 ・本の数やジャンルも多いから。 ・部屋に設置していて、必ず読み聞かせている。 ・いろいろな種類の本を置いてある。 ・一日に数冊は読み聞かせをしている。 ・本を読む時間を作っているから。 ・一日数冊読んでいる。 子どもの様子を見ながら本の内容を替えている。 子どもの手の届く場所に絵本を置いている。 ・テレビを見る習慣がなく、絵本や紙芝居などを見る機会が多いから。 ・一日の生活の中で、子どもたちが自ら絵本を手に取り、読んでいる姿をよく目ににするから。 ・テレビのない環境で、絵本、紙芝居も保育に沢山活用している。 ・集団なので、やぶつてしまうので、手にとって、絵本をみれないから。 ・本を読むスペースがしっかりあるから。 ・本を読みやすいように、様々な本が子ども達の手の届きやすい場所にある。 ・色んな種類別の本があるので自分で見て、開く本。読み聞かせると良い本があると思う。 ・本の情報、提供の機会は多いと思う。 ・各クラスの先生方が毎日1冊は読み聞かせてくれているので。又、子ども達がいつでも見れるよう(読めるよう)取り出しやすい位置に本棚を配置しています。 ・好きな本を自分で手にとれるので。 ・保育園内ではコーナーを設けているので、本に触れたい子どもたちはそうできると思う。 ・季節の本もたくさんあり、みんなで楽しんでます。 ・園では本の部屋があり、皆よく読んでいる。 ・こどもたちがいつでも本が見えるところに本を置いてあるし、お昼寝前に必ず読み聞かせをしている。 ・園では、たくさんの本を置いていて、読みきかせをしたりしている。 ・各クラスに本棚があり、1人1冊いきわたる状態。 ・絵本の読み聞かせが月1と、毎日保育に導入している。 ・出来る限り1日1冊は絵本を読むようにしているから。月に1回読み聞かせにも来てくれているから。 ・身近に本があり読みきかせる機会や自分で読む機会が多いから。 ・たくさんの種類の本がいつでも読める環境がある。読み聞かせの時間も充実している。 ・図書館や学校、幼稚園などに読書する環境が整っていると思う。 ・様々な種類の絵本が園にあるから。 ・保育室やローカの絵本コーナー、絵本のへやなどを設置し、先生達も、毎日必ず読むようにしている。 ・幼稚園では、十分な本も整っており、本の読み聞かせも出来ています。

幼稚園・保育園の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか？《理由》	
○	<ul style="list-style-type: none"> ・園の中では、各年齢に合った本と種類と数量は整っており読み聞かせや子どもたちが自由に読める時間をとっています。 ・保育の中では、読み聞かせや読書の時間を組み込んでいます。 ・幼稚園では、各保育室に、たくさんの本が置いていて、いつでも自由に読めるので、十分だと思います。 ・子どもたちが自由に、手にとって読める環境が整っていますので十分です。 ・園では常に読書できる環境にあるから。 ・我が園においては週一の割合で本の貸出しをしていますので十分だと思います。 ・絵本を貸本して読書を楽しめているから。 ・小学校で定期的にかりるようしてくれていたり図書館での利用もしやすくて良いと思います。 (小さな子どもがいるので長くは居られませんが…。)
×	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせの際できるだけいろいろな絵本を読みたいと思うが自分の持っている本だと限りがある。又、図書館も人気の本は借りられている。 ・園では、読みきかせをしたり、絵本を見る姿もよく見られるが、家庭では、親が共働きで忙しく、なかなか本を読んでもらえる時間がとれないと、よく耳にするから。 ・移動図書があるともっと近くに感じるのでは。 ・なかなか図書館へ行くことがない人たちにとっては、移動図書館などがあるともうと身近になるのでは…。 ・ゲームや他の遊びも選択肢が多く、忙しい子が多い。 ・図書館が遠い。小学校などの図書室が充実していない。 ・買うと高い。 ・子ども達の年齢に合った本が少ない。 ・小さい子が読む本が少ない。 ・自分で好きな本を選んで読める環境が整っていない様に思う。 ・伝統的な昔からの絵本から最近流行の絵本までたくさんあるが昔からの絵本の内容など知らない子どもが多い。 ・新しい絵本や良い絵本もたくさんあるが、なかなかそれを子どもたちに、選んで読み聞かせてあげるのが難しい。 ・個人個人の環境や保護者の生活状態によって異なるとは思いますが、共働きの増加により、ゆっくりと(小さい頃から)親子で読書する時間のゆとりがないのでは?と感じます。 ・年齢の小さい子供達には読み聞かせなど今の保育の現状では十分にする時間がなく、年齢が高くなると自分から本を読んだりするが家庭でも親が本を読んであげたりする習慣も大切で、中々現実にはむずかしい様です。 ・やぶいたり、大切に扱えないこともあるので、環境が関係していると思う。 ・本からではなく情報を得る方法が多すぎる。楽しむものが本以外で多くある。読む事でなく見る、聞く事で知る事ができる。 ・童話の読み聞かせなどをすれば、もっと本に興味をもち読書環境も今以上によくなると思う。 ・保育園では毎日読み聴かせ、子ども達が選んだ本を読み合っている姿が見られる。けれども、家庭ごとで読書に家庭でゆっくり本を読む事がむずかしくなっている。 ・テレビ、ゲームなどがあり、読む機会が減っていると思います。 ・家庭での読書時間が少ない。 ・たくさんあるが、いろんな分野の本がほしい。 ・本の量は豊富ですが、毎日読むものなので、入れ替えを行わないと子どもが飽きてくると思う。 ・保育園にも絵本をたくさん用意しているが、やはり子どもの興味のある本は日々変わっていくので、子どもの興味にそった絵本を用意してあげたい。 ・読み終えた本はあまり興味を持てない子もいるので、随時新しい本も取り入れて(入れ替え)いった方がよいと思うから。

幼稚園・保育園の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか？《理由》	
×	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や園の近くにないこと。 ・自由に手にとり触れられる本が少ない。逆にたくさんありすぎて選びきれない(読み聞かせ)。 ・携帯電話やゲーム等が普及し本ばなれの子ども達が増えた。 ・保育園にはたくさん本があるが、家には、本がないと思う。 ・小さい頃から、本が手元になく、読む習慣がついていない。 ・本を持ち帰り読んでいるけれど、絵本コーナーで本を見る子どもはほとんどいないから…。 ・市民図書館から遠い地域の子ども達には移動図書館だけでは本を読む環境が十分だとは思えません。親に図書館へ連れていってもらえない子どもも多少なりともいるからです。 ・自分から進んで読むということがみられない子どももいるので。 ・本に触れる機会よりも、映像、ゲームなどの方が簡単に出来る環境にあるからだと思います。(社会全体・家庭も) ・毎日、1回～2回は読み聞かせをしていますが、いろんな本の種類やいろんな内容の本があるともっと良いのかなと思います。 ・保護者が忙しく働いていたり、テレビやゲームなどにふれる時間が長いから。 ・保育園では本、スペース、時間共揃っていますが、家庭では難しいのではないか? ・保護者に興味を持ってない人がいれば子どもも興味を持たない。 ・本は沢山あるにこしたことはないので、まだ手元に欲しいです。 ・北欧の子ども達に比べると、TVや、DVD、ゲーム等の時間がが多く、読書による学ぶ時間がとても短いと思う。 ・今の子は、DVDとかTV中心のようだから。 ・園の本を貸し出すシステムがあれば、親にも子どもが何の本を好きかわかつてもらえると思う。 ・自由に手に取って読める環境ではないから。 ・落ちついで読書をしたり読みきかせをするための部屋、スペースが足りない。絵本の購入も十分ではない。 ・身近にある本は、何度も読んでいたり、数に限りがあり、いろいろな分野の本の中から、興味のある本を選択できていないと思います。 ・もっと本を好きになってもらいたいと思うから。 ・静かで落ち着いて読むことのできる空間を十分に作ることができていない。 ・たくさんのよい本があるので、読む機会、場所、時間をつくって読んでほしい。 ・好きな本を好きな時に読んでもらえる環境が必要。 ・絵本や、本の数がまだ不十分。 ・好きな本など読んでもらえないから。 ・家庭でも本をよめるよう保育園からの貸し出しができるようにできたらいい。 ・保育園、幼稚園むきの本の森号などがあれば良いと思う。月に1回園をまわってほしい。 ・子どもたちの興味あるものより～入って集中できるようにする。 ・園に置いている本だけでなく、季節感を感じ、楽しめるような種類の本がそろっていないと思うので。 ・保育園にも、移動図書館などが来てくれた良さと思う。 ・支所にも、小さな子が座って本を読むスペースがほしい。 ・保護者が読書する事に興味を示し、静かな落ち着いた環境を整えたら少しは本を手にとる事、聞く事につながると思う。 ・テレビやゲーム等をしたり、忙しかったりと、読むことが少ない。 ・本よりも、ゲームやDVDにふれる機会の方が多く、またその状況が低年齢化しつつあるように思える。 ・安心院図書館はスペースが小さいので仕方ない所はあるが、机やイスなど読書や調べものなどができる場所がもう少しあれば…と思う。

幼稚園・保育園の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

	問8: こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》
×	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビやDVDなどの普及で家庭で読書をする習慣がなくなっていると思います。 ・静かな空間が必要だと思う。TVやビデオ、DVDなどがついている時間がが多い。 ・こちらが意識して読書する時間を設けていないから。 ・読みきかせの機会が十分でないと思う。 ・子ども達はまず、母親の読み聞かせが大切なのではないかと感じる。働く母はなかなかゆっくり読み聞かせをする時間がもてない。 ・大人の読書と子どもの読書の目的はちがいます。子どもの読書は、読み聞かせてあげ、同じ本でも、本人が気に入ったもの親が良いと選んだものを何度も、毎日、時間を決めて読んであげるのが子どもの読書です。 大人の意識があり子供の「読書」につながると思います。 ・絵本などは沢山あり、子どもたちも選んで読んではいるが、椅子や机について読むくせがついておらず、きちんと落ち着いて読めていない。 ・仕事で忙しい母親が、子どもと一緒に本を読む時間を家でとれないと思う。 ・もっとたくさんの本に触れる機会が持てるといいと思う。 ・親の感心が薄い様に思う。 ・本の入れ替えがなく(ほとんど)レパートリーが少ない。本の種類が少ない。 ・本を読むようなゆったりした時間がない。 ・子どもが自由に読める場所があまりないかも。幼稚園、小学校に行けばあるが…。 ・読み聞かせは十分に実施できているが、自分達で読書をするという習慣が身についていない。 ・家庭で絵本をたくさん読む子と読まない子の差がある。 ・もっと本にふれあう機会があるといいと思う。 ・読む家庭と読まない家庭があるから。 ・保育園で毎日読んで歌や劇につなげて好きになるが、学校で古い本ばかりで読む気がなくなると言っていた。 ・もっといろんな種類の本を紹介してあげられたら、と思います。 ・読み聞かせの時間が少ない。 ・子どもたち自身が読みたいと思っている本を教室に置くことが十分にはできないから。子どももどんな本があるかなどの情報を得る場があまりないと思うからです。 ・本はたくさんあるが、読む時間を作っていないから。 ・もっと本がほしい。本をおくスペースもほしい。
両方	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園では、たくさんの本があるが、家庭の中では、あまり本がないように思うから。
真ん中	<ul style="list-style-type: none"> ・園での貸し出し、身近に絵本をとり出す事のできる環境は整っているが、家庭での様子はいまひとつ把握できていない。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・園には充分な絵本があります。が、家庭ではどうかと言うと…わかりません。
なし	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の部屋を設け、たくさんの本は揃っている。が、利用は少ないようだ。各クラスでは子どもの興味をもつた本を準備し、自由にふれることができるようしている。 ・図書館を利用していいだけでもかなりよいと思います。職員も、夕方や休日を利用して本を借りて子ども達に読み聞かせをしています。 ・年齢に合った絵本を準備し、子どもたちがいつでも見れるようにしている。 ・本を読むだけの部屋があればと思う。 ・絵本、本を通していろんな体験をしてほしいし、又、それが実際体験できた時のよろこび等も知ってほしい。生活環境を整える意識(?)づけも必要かもしれません。 ・冷暖房があり、幼児用スペースがあり、使い易い。